

第四北越ミュージアム

DAISHI HOKUETSU MUSEUM

the History of
Nagaoka

長岡のあゆみ



施設のご案内

- 開館時間 平日・土曜日 午前9時30分～午後7時
日曜日・祝日 午前9時30分～午後6時
- 休館日 年末年始(12月31日～翌年1月3日)
- 入館料 無料
- アクセス 長岡駅から徒歩8分
お越しの際は公共交通機関をご利用ください。
提携駐車場はございません。



米百俵プレイス西館 第四北越銀行6階
第四北越ミュージアム

第四北越ミュージアム

〒940-0062 新潟県長岡市大手通2丁目3番地10

TEL 025-222-4111 (平日 午前9時30分～午後5時)

<https://www.dhbk.co.jp/company/library/museum.html>

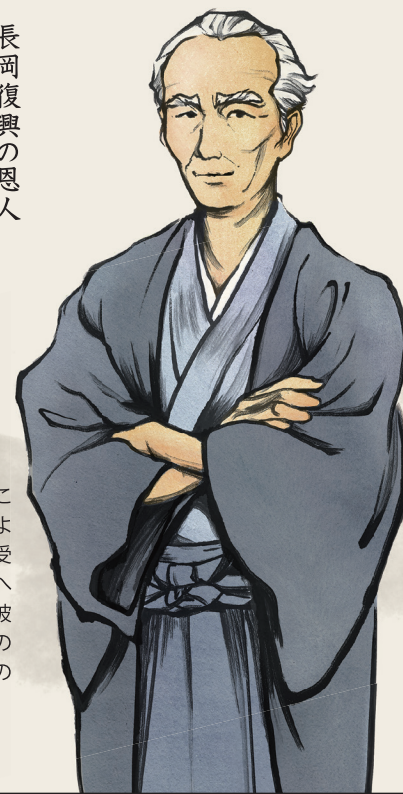


ようこそ、第四北越ミュージアムへ

当ミュージアムは、北越銀行の歴史に加え、北越戊辰戦争からの長岡の復興、産業発展、金融のしくみなどを幅広く皆さまに知っていただく施設として、第四北越銀行が創立一五〇年を迎えた令和五年(二〇二三年)にオープンいたしました。一角には、明治期の「ランプ会」にちなんだスペースもございます。かつてランプを囲んだまちの復興を議論した先人たちにならない、地域の未来を皆さまから語り合っていたたく場として、末永くご愛顧いただければ幸いです。

長岡復興の恩人

三島億二郎



幕末動乱のなかで起こった北越戊辰戦争によって、壊滅的な被害を受けた長岡の町を復興へと導いた三島億二郎。彼が残した功績は、長岡の未来を明るく照らすように照らしました。

1 北越銀行の歴史

北越銀行の前身である六十九銀行と長岡銀行は、熾烈なライバル争いを繰り広げながら規模を拡大してきました。太平洋戦争のさなかに両行は対等合併し、戦後には新潟県を代表する金融機関として地域経済を支えてきました。このコーナーでは、明治期の貴重な資料や大正から昭和初期にかけて銀行で使用されていた道具類なども展示しています。



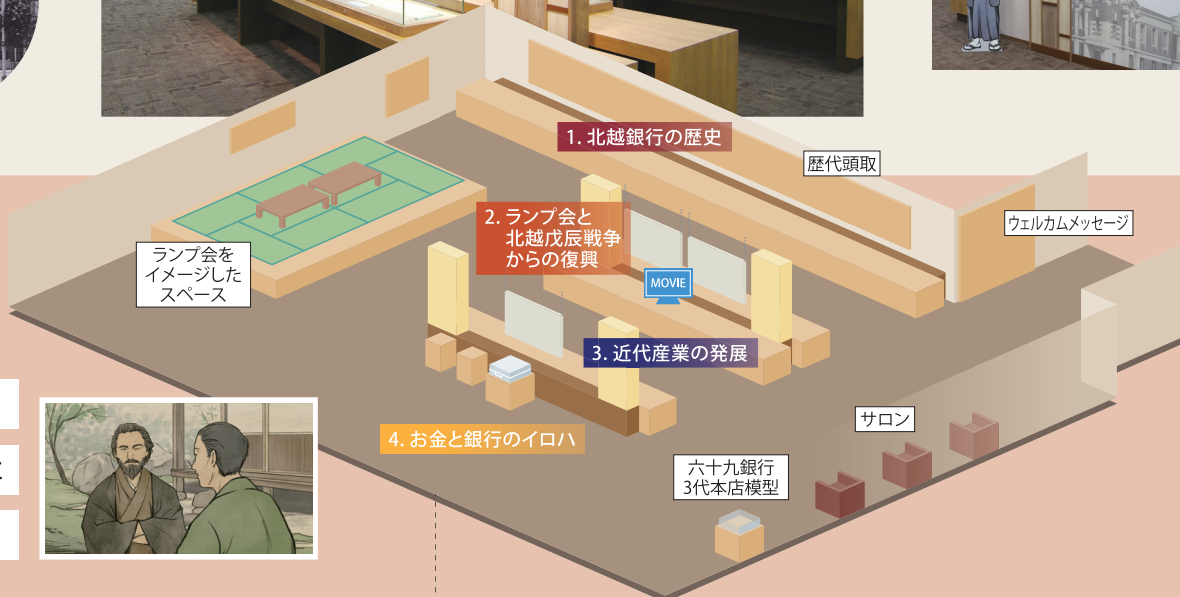
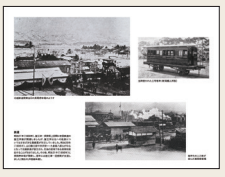
2 ランプ会と北越戊辰戦争からの復興

北越戊辰戦争で壊滅的な被害を受けた長岡の復興には士族と町人の協力が不可欠でした。それを可能にしたのが身分を問わない市民の集まりである「ランプ会」です。ランプ会では銀行をはじめ、病院や学校の設立など、さまざまな復興事業が話し合われました。このコーナーでは、映像コンテンツや「ランプ会」にちなんだ畳スペースがあります。



3 近代産業の発展

東山一帯で発見された石油には長岡に大きな希望を与えました。そして長岡銀行の初代頭取である山口権三郎を中心に、石油に関連するさまざまな産業が興ったほか、鉄道網も整備され、町が急速に発展を遂げました。このコーナーでは、大正期の長岡の古地図も展示しております。



MOVIE 映像コンテンツ

北越戊辰戦争で廃墟と化した長岡の町を復興するために奮闘した、三島億二郎の功績をたどる映像コーナー

- SCENE 1 | 岸吉との出会い
- SCENE 2 | 第六十九国立銀行設立
- SCENE 3 | 晩年の億二郎



楽しく学ぼう！ お金と銀行のイロハ

どうしてお金でモノが買えるの？ お金を預ける銀行ってどんなところか知ってる？ お金のイロイロ、ここで学んじゃおう！



タブレットで学ぼう！ 銀行についてより詳しく学んでみよう！ ルールを守って自由に使ってね！

